

平成 28 年 9 月吉日

関係各位

東北医科薬科大学病院 高次脳機能障害者支援センター  
センター長 藤盛寿一  
(公印省略)

平成 28 年度 宮城県高次脳機能障害者支援普及事業  
第一回専門研修会のご案内

謹啓

初秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。高次脳機能障害支援普及事業におきましては、日頃より多大なるご協力を賜りまして誠にありがとうございます。当院も本年 4 月から医学部新設に伴い東北医科薬科大学病院と名称・組織を改め、新たな一步を踏み出しました。高次脳機能障害者支援につきましても、高次脳機能障害支援センターを設置し、平成 13 年のモデル事業参画から約 13 年間にわたり、これまで培ってきたノウハウを活かしつつさらに高次脳機能障害者支援と啓発に力を入れて参る所存でございます。

今年度第一回目の専門研修会は、本年 4 月より本学リハビリテーション医学の講師として、病院リハビリテーション科に着任いたしました菊池大一医師(高次脳機能障害支援センター副センター長)が「高次脳機能障害の治療とピットフォールーそのお薬は、良薬? 毒薬?」と題しまして、高次脳機能障害の薬物治療を中心にお話をさせていただくことにいたしました。ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。つきましては、関係の皆様へのお声掛けもお願い申し上げます。

謹白

記

開催日時：平成 28 年 10 月 28 日 (金) 19:00~20:30

開催場所：東北医科薬科大学病院 プレハブ棟 2 階大会議室

〒983-8512 宮城県仙台市宮城野区福室1-12-1 電話022-259-1221 (代表)

主催：宮城県高次脳機能障害者支援普及事業・東北医科薬科大学病院高次脳機能障害支援センター

内容：「高次脳機能障害の治療とピットフォールーそのお薬は、良薬? 毒薬?」

講師：東北医科薬科大学病院 リハビリテーション科 菊池大一医師

対象：高次脳機能障害者支援関係者 (医師、看護師、保健師、OT、PT、ST、ケアマネージャー、相談員、ソーシャルワーカーなど)

申し込み先：FAX 022-259-3015 (直)またはE-mail: [kojishien@hosp.tohoku-mpu.ac.jp](mailto:kojishien@hosp.tohoku-mpu.ac.jp)

\* 研修会のお申し込みは、氏名、所属先を明記のうえ、10月21日 (金) までお願いいたします。

問い合わせ先：東北医科薬科大学病院 高次脳機能障害者支援センター

担当： リハビリテーション部 言語心理部門 目黒 祐子

電話 022-259-1221 (内線 2574)

E-mail: [kojino@hosp.tohoku-mpu.ac.jp](mailto:kojino@hosp.tohoku-mpu.ac.jp)